

## 令和元年度P R T Rデータの概要

「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」（以下「化管法」という。）に基づき、神奈川県内の事業者から届出があった令和元年度の化学物質の排出量・移動量及び国が推計した化学物質の排出量を取りまとめましたので、お知らせします。

- ※ この資料で記載している排出量等の集計値やその割合を表す数値については、表示単位未満を四捨五入により端数処理しています。なお、端数処理のため、合計欄の数値が各数値を合計した数値と異なる場合があります。
- ※ 排出量とは、事業所から環境中に排出された化学物質の量、移動量とは、廃棄物として処理するために事業所の外へ移動した化学物質の量をいいます。
- ※ ダイオキシン類の届出排出量及び移動量については、重量（kg）ではなく、毒性等量（mg-TEQ）で届出を求めているため、集計の合計値から除いています。

### 1 概要（別紙1参照）

神奈川県内の状況は次のとおりです。

- ① 届出事業所数は1,251事業所で、前年度より28事業所減少しました。
- ② 届出排出量・移動量は12,871トンで、前年度より10トン増加しました。
- ③ 届出排出量は4,791トンで、前年度より572トン減少しました。
- ④ 届出移動量は8,080トンで、前年度より582トン増加しました。
- ⑤ 国が推計した神奈川県の届出外排出量は8,412トンで、前年度より510トン減少しました。
- ⑥ 全排出量は13,203トンで、前年度より1,082トン減少しました。
- ⑦ 全排出量は全国の都道府県中第7位でした。

表1 排出量等の状況

（届出事業所数以外は、トン／年）

	神奈川県			全国		
	平成30年度	令和元年度	増減	平成30年度	令和元年度	増減
届出事業所数	1,279	1,251	△ 28	33,669	33,318	△ 351
届出排出量・移動量	12,861	12,871	10	391,342	384,054	△ 7,288
届出排出量	5,363	4,791	△ 572	148,188	140,127	△ 8,062
届出移動量	7,498	8,080	582	243,153	243,927	773
届出外排出量	8,922	8,412	△ 510	221,047	206,179	△ 14,868
全排出量	14,285	13,203	△ 1,082	369,236	346,306	△ 22,930

表2 全排出量順位上位10都道府県

（トン／年）

順位	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位	第10位
都道府県名	愛知県	東京都	静岡県	千葉県	埼玉県	茨城県	神奈川県	大阪府	北海道	広島県
全排出量	21,329	15,096	14,579	14,543	14,349	13,708	13,203	13,007	12,617	12,491